

プロロジス、フランス・パリ近郊でソニーに 220,000 平方フィートの物流施設を賃貸



物流施設専門の不動産開発会社プロロジス(世界本社: 米国コロラド州デンバー NYSE: PLD)は2007年7月24日、オーディオ、ビデオ、コミュニケーションコンテンツの大手プロバイダーでありディストリビューターである [Sony DADC France](#) 社に物流センターを賃貸したことを発表しました。

Sony DADC France 社に賃貸された 220,000 平方フィート(20,439 平方メートル)の物流施設は、パリの南東、モワシー-クラマイエルの町に位置する「プロロジスパーク シャントルー」(ProLogis Park Chanteloup)内に立地しています。Sony DADC France 社は、当施設を映画、音楽、ビデオゲームなど様々なメディアフォーマットを配送する新たな汎ヨーロッパにおける物流ハブとして利用します。

また、第一四半期にプロロジスは、「プロロジスパーク シャントルー」内 374,000 平方フィート(34,746 平方メートル)の物流施設をフランス国営郵便局 La Poste 社の一部門である Locaposte 社に賃貸しています。Locaposte 社は、同施設をパリ市域における第一の倉庫兼荷物仕分けセンターとして利用する予定です。なお、この度の Sony DADC France 社との取引は、この Locaposte 社との取引に次ぐ、今年 2 番目の大きな取引でした。

「プロロジスパーク シャントルー」は、パリ市域を囲んで走る環状線道路 Francilienne の、高速道路 A4、A5、A6 に近接する場所に位置しています。当パーク内には現在 5 棟の物流施設が立地しているが、すべての用地を開発利用すれば最大 10 棟、計 270 万平方フィート(250,838 平方メートル)の物流施設を建設することができます。また、サステイナブルな物流施設団地として、その物流施設には、ソーラーパネル、電気自動車用ステーション、雨水利用システムが設置されており、敷地内には、セキュリティー消防システム、社員食堂、託児所、会議室、宿泊施設、廃棄物処理システムなど従業員が安心して働くことができる環境も整備されています。

*本資料は、2007年7月24日、プロロジスが米国にて発表した英文プレスリリースの抄訳です。